

母子自立支援プログラム策定等事業

創設:平成17年度
 策定数:7,677件(平成21年度)
 目標数:20,000件(平成23年度)

福祉事務所等に自立支援プログラム策定員を配置し、児童扶養手当受給者に対し、個別に面接を実施し、本人の生活状況、就業への意欲、資格取得への取組等について状況把握を行い、個々のケースに応じた自立支援プログラムを策定し、自立促進を図る母子自立支援プログラム策定等事業を実施している。

また、プログラムの一環として、ハローワークと地方自治体が締結する協定を踏まえ、両者によるチーム支援を中心とした就労支援を実施する「福祉から就労」支援事業（仮称）を活用し、就労による自立を支援する。

